

## A-18

# たけ てびねり竹とんぼ

たけ ふる にほんじん せいかつ りよう  
竹は古くから日本人の生活に利用されてきました。たけ ぶろ ぺら とした たけ  
「竹とんぼ」  
は、にほん でんとうてき  
日本の伝統的なおもちゃです。ふつうはたけ けず つく  
竹を削って作りますが、こんかい ねつ くわ たけ  
今回は熱を加えて竹  
かこう ほうほう つく  
を加工する方法で作るやり方を紹介します。たけ  
竹とんぼを作ると、たけ せいしつ  
竹の性質がわかったり、  
ばらん す おも もーめん と くうきていこう むずか か がく べんきょう からだ  
バランス (重さのつりあい: モーメント) や、空気抵抗といった難しい科学の勉強を体  
で感じるすることができます。うまくつく  
うまく作ることができたら、ひろいばしょ あんぜん あそ くだ  
広い場所で安全に遊んで下さい。

### 【ひつようなもの】

★竹 (生えているものを切るときは許可をもらいましょう。お正月の飾りをもらっても  
いいですね。のこぎりや鉋は大人と一緒に使しましょう。)

★竹串 (スーパーの台所用品のコーナーに売っています。)

★アルミホイル、★ライター、★接着剤 (ゼリー状の瞬間タイプ)

★かみやすり (180番くらいが良い)

### 【つくりかた】

① 竹を切る。長さは10cmくらいがいいです。長すぎるとうまくいきません。

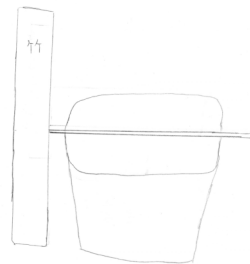
② 厚い刃物を当てて竹を割る。幅1.0cmから1.3cmくらいがいいです。さらに  
うすく (1mmくらいのうすさ) 割っていきます。(鉋を使って少しずつ割るとうまくい  
きます。)

② 竹の真ん中に錐で穴をあけます。(竹串よりほんの少し細かい穴がよい。)

③ 竹の真ん中に錐で穴をあけます。(竹串よりほんの少し細かい穴がよい。)

④ 穴に竹串をさして左右のバランスの調節をします。

カップにのせるとよくわかります。(重い方をかみやすりで削りましょう。)

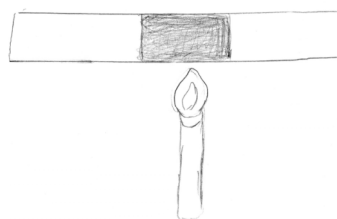


このとき、角を削っておくと安全になり、割れにくくなります。

⑤ バランスがとれたら竹串を抜き、穴の所にアルミホイルを少し巻きつけます。

⑥ アルミホイルの所をライターで15秒

くらい加熱します。(大人にお願いします)



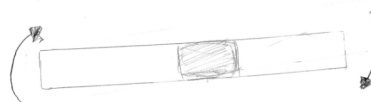
⑦ 竹が熱いうちに竹の両端をにぎって、反時計回り

う) にひね

ります。(左利きの方は逆にしましょう。)

ひねったら竹が冷めるまで(60数える

くらい) 力を入れてひねったままにしておきます。



⑧ アルミホイルをとり、穴に接着剤をつけて竹串を刺します。竹串の先のとがったところをはさみ(爪切り)で切り取ったら完成です。